

2026年7月8日

各位

株式会社ヤマタネ

今年の自由研究は「棚田」で決まり！
7月22日（水）開催 親子で学ぶオンラインセミナー
「人とたくさんの生きものがくらす棚田のひみつ」に協力

株式会社ヤマタネ（代表取締役社長：河原田 岩夫、以下「ヤマタネ」）は、株式会社インプレス（代表取締役社長：高橋 隆志、以下「インプレス」）「こどもとIT」編集部が7月22日（水）に開催する、夏休みオンラインセミナー「人とたくさんの生きものがくらす棚田のひみつ」に協力いたします。夏休みの自由研究に役立つ本セミナーは、「棚田ワークシート」を用いて参加者の皆さまの棚田への理解を促すことを狙いとし、ヤマタネが主催する写真コンテスト「日本の棚田フォトコンテスト」と連動した企画となっています。

The poster features a vibrant green terraced rice paddy field under a blue sky. In the foreground, there are cartoon illustrations of a family (a man, a woman, and two children) and a small red dragonfly. Text elements include: 'こどもとIT' logo, '夏休みの自由研究に役立つ' (Useful for summer vacation free research), '親子で大はっけん!' (Family fun!), '人とたくさんの生きものがくらす棚田のひみつ' (Secrets of terraced rice paddies where many people and living things coexist), '参加無料' (Free participation), '2026 7/22 水 20:00~21:00' (Date and time), 'オンライン (Zoom ウェビナー)' (Online via Zoom webinar), and portraits of speakers: 大崎 貢先生 (Mitsuhiko Ohsaki, Soken Gakuin) and 今森 光彦氏 (Mitsuhiko Imaimori, Photographer).

【趣旨】

ヤマタネは「日本一棚田を守る企業」を目指し、地域振興と持続可能な地域づくりを目的とした棚田保全の取り組みを進めております。棚田は、お米を育てる場所であると同時に、たくさんの生きものや人が生活を営む場所であり、自然・食・生きもの・地域の暮らしなど、様々な視点から学ぶことができる棚田は、自由研究にも適したテーマです。

本セミナーでは、長年にわたり棚田や里山を撮り続けてきた写真家の今森光彦氏と、瀬戸 SOLAN 学園初等中等部（愛知県瀬戸市）で理科を専門として教鞭を執られる大崎貢氏が登壇し、夏休みの自由研究で「棚田」を扱うにあたっての観察ポイントや研究資料のまとめ方をご説明するほか、棚田や里山の魅力を深掘りし、夏休みに親子で棚田へ足を運びたくなるような、ワクワクする内容をお届けいたします。

また、本セミナーの開催に合わせて大崎氏が制作した「棚田ワークシート」は、夏休みの自由研究としてそのまま学校に提出することが可能です。ご家族で実際に棚田へお出かけし、五感を使って観察・体験したことをワークシートに写真と文章で記録するだけで、棚田の風景だけでなく、生きものや植物、棚田に関わる人々など棚田への理解を深めることが可能です。

【開催概要】

イベント名：人とたくさんの生きものがくらす棚田のひみつ

日時：2026年7月22日（水）20時00分～21時00分

形式：オンライン（Zoom ウェビナー）

主催：インプレス「こどもとIT」編集部

協力：ヤマタネ

対象：小中学校のお子様・保護者の方々、教員の方々

参加費：無料

参加登録：下記 URL より事前の申し込みが必要です

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_SqHGYUT7QDK9JwWqIE9YvQ

【「日本の棚田フォトコンテスト」との連動】

2025年に開催し約2,000点のご応募をいただいた第一回「日本の棚田フォトコンテスト」に引き続き、ヤマタネは今年も第二回「日本の棚田フォトコンテスト」を8月1日（土）より開催予定です。本セミナーは、「日本の棚田フォトコンテスト」と連動しており、「棚田ワークシート」を用いて撮影した写真は、今回より新設予定の部門（名称未定、応募は18歳未満限定）にご応募いただけます。入賞作品には、賞品もご用意しておりますので、こちらも奮ってご応募ください。

「日本の棚田フォトコンテスト」と連動しており、「棚田ワークシート」を用いて撮影した写真は、今回より新設予定の部門（名称未定、応募は18歳未満限定）にご応募いただけます。入賞作品には、賞品もご用意しておりますので、こちらも奮ってご応募ください。



【登壇者プロフィール】

今森光彦氏（写真家／「日本の棚田フォトコンテスト」審査員）

1954年、滋賀県生まれ。琵琶湖をのぞむ田園風景の中にアトリエを構え活動する写真家。自然と人との関わりを「里山」という空間概念で追いつけている。著書に『里山物語』（新潮社）、『湖辺』（世界文化社）、『世界昆虫記』（福音館書店）など多数。第20回木村伊兵衛写真賞、第28回土門拳賞など受賞歴多数。



大崎貢氏（瀬戸 SOLAN 学園初等中等部 理科教諭）

新潟県上越市出身。上越教育大学卒業後、新潟県内中学校（途中、上越教育大学大学院）を経て、上越教育大学附属中学校に赴任し理科や総合的な学習の時間を担当。2024年度より瀬戸 SOLAN 学園初等中等部に着任。著書に『GIGA スクール対応！中学校理科授業 ICT 活用ガイド』（明治図書）がある。



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ヤマタネ 経営企画部 広報担当

[お問い合わせフォーム](#)